

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 122 回研究会のご案内

岡山県は全県を挙げてHIV感染防止と「いきなりAIDS」防止に取り組んできたことにより、AIDS/感染者新規報告比率は平成23年以降43.8%、26.7%と減少し、平成25年には15.8%となってきました。引き続き、感染防止に取り組む機運を醸成し関係者一丸となって「おかやまエイズ感染防止作戦」を推進していきたいと思えます。さて今回の研究会は医師以外のメディカルスタッフからの発表が主です。それでは、多数の皆様参加をお待ちしております！（川崎医大会場は、昨年より11階病棟の研修センターに変更しています）

日時：**平成 26 年 7 月 29 日（火曜日） 午後 6:40～8:30**

場所：**川崎医科大学附属病院臨床教育研修センター（本館 11 階）**

倉敷市松島 577

TEL086-462-1111(代表)

当番世話人：渡邊 三恵子（川崎医科大学附属病院看護部）

和田 秀穂（川崎医科大学血液内科学）

- ①6:40～6:50 報告 司会：渡邊三恵子
「平成 25(2013)年エイズ発生動向～岡山県～」
和田秀穂/川崎医科大学血液内科学
- ②6:50～7:10 話題提供 1 司会：徳永博俊
「ART レジメンの変遷と服薬の現況」
二宮洋子/川崎医科大学附属病院薬剤部
- ③7:10～7:30 話題提供 2 司会：徳永博俊
「ソーシャルワーカーの実践～患者のエンパワメントについて考える」
小野由起/川崎医科大学附属病院医療福祉相談室
～休憩～
- ④7:40～8:00 話題提供 3 司会：渡邊三恵子
「HIV 診療チームにおける心理士の役割」
吉武亜紀/川崎医科大学附属病院臨床心理センター
- ⑤8:00～8:20 話題提供 4 司会：和田秀穂
「HIV チーム医療における看護師の役割～多職種連携のポイント～」
渡邊三恵子/川崎医科大学附属病院看護部

-----主催：岡山 HIV 診療ネットワーク-----

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 123 回研究会は平成 26 年 9 月 6 日（土）午後 2 時から、岡山国際交流センターで特別講演会が開催されます。

★★茶菓を準備しますが、数に限りがあります★★